

西牧大使の WFP 引渡式出席（令和 5 年 3 月 7 日）

2023/3/7

令和 5 年 3 月 7 日、西牧大使は日本政府による WFP（国連世界食糧計画）への令和 4 年度緊急無償案件「世界的な食料安全保障をめぐる状況の悪化への対応のための緊急無償資金協力」プロジェクト（供与額 50 万米ドル）に係る食料バウチャープログラム引渡式（於：オシコト州 Tsintsabis）に出席し、スピーチを行いました。

本案件は、ウクライナ戦争を背景としたグローバルな食料価格の高騰に苦しむナミビアの 3 州（オシコト州、オマヘケ州、クネネ州）の脆弱なコミュニティの食料アクセス改善を目的とし、計 21,600 名の裨益者をターゲットとしています。食料バウチャーは 3 州の住民に対し 2023 年 1 月～3 月分が配布され、地元の小売店舗でバウチャーを使用して食料の購入が可能となっています。本プログラムの実行にあたってはナミビア通信会社 MTC から技術的な支援を得ています。

式典にはアシノ・オシコト州知事やンガナテ・オマヘケ州知事も参加し、式典最後にはバウチャープログラムのシミュレーションも行われました。式典後、西牧大使はシャフダ当地 WFP 代表代理や州知事らと共に、本プロジェクトの裨益者の家を訪問し、今後も日本大使館として本件フォローアップを行う予定である旨、関係者に伝達しました。



前列 2 人：裨益者、（後列左より）裨益者、リカンド MTC デジタル改革・イノベーション部長、アシノ・オシコト州知事、西牧大使、ンガナテ・オマヘケ州知事、シャフダ WFP 当地代表代理



西牧大使 挨拶



地元の子供達による歌と踊りのパフォーマンス



裨益者の家 1



裨益者の家 2